



明石公園剛ノ池周辺の満開の桜

## 春 桜が咲いた

3月定例会

### 明石駅前再開発ビルの施設整備計画

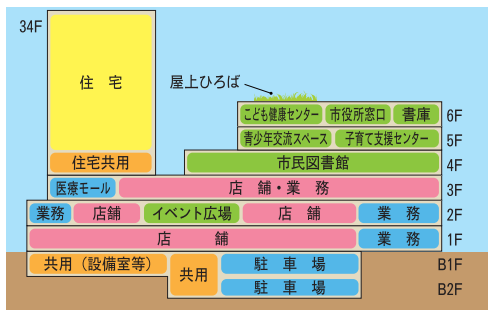
本をキーワードに新たなまちの魅力を発信

平成28年11月完成を目指す

3月定例会市議会が2月24日から3月26日まで31日間の会期で開かれました。平成26年度当初予算や明石市議会の議決すべき事項等に関する条例など、議案58件を可決・同意、報告9件を了承しました。なお、24年3月に設置した明石市議会活性化特別委員会については、明石市議会基本条例が本年4月1日より施行されたことからその任務を終え、廃止となりました。

中心市街地再整備等特別委員会では、明石駅前再開発ビル内で市が買取る予定の4階から6階までと2階の一部の施設整備計画について報告がありました。

計画では、全体のテーマを本と設定し、市民図書館を中心として各階に図書関連コーナーを設置するなど、ビル全体が図書館となるような全館図書館プランの推進や、本に関するイベントを実施する



明石駅から見たイメージ

ことなどで本のまち明石を市内外に発信することとしています。4階には市民図書館を配置し、蔵書数を大幅に増やすとともに、利用者が集い、触れ合い、憩う交流エリアを設置します。また、5階には子育て支援センターと子ども図書館のみならずがアスピア

石から移転し拡充することに加え、青少年が活動できる交流スペースを配置します。そして、6階には母子の健診や健康相談などを行うことも健康センターと、住民登録や税、保険など、多くの市民が利用する市役所窓口を配置します。さらに、2階の一部には人が集まり回遊する仕掛けとしてイベント広場を設置する予定です。

委員からは市民図書館の運営主体はどうなるのかとの質問があり、市からは平成26年度の早期に決定したい、また、再開発ビルは28年11月の完成を目指し、今後も多くの課題について引き続き検討していくとの説明がありました。

### まちづくり組織の運営担う 地域事務局設置を支援

まずは4小学校区で実施

生活文化常任委員会では、地域事務局支援事業について報告がありました。本事業は、地域が主体的に使うことができる地域交付金制度の導入に向けた事業であり、校区まちづくり組織が自発的な活動を継続して行えるようにするため、市から補

助金を交付するものです。これまでコミセン所長が担ってきた地域支援業務を見直し、地域自らが主体となって事務局体制を構築し、まちづくり組織の事務処理や管理運営に取り組みとともに、将来的にはコミセン業務をまちづくり組織に任せるとも目指しています。

平成26年度の実施校区は、和坂、花園、江井島、魚住の4小学校区です。補助金の対象は、事務局の人件費や運営経費などで、金額は1校区あたり年間200万円です。ただし、初年度は26年度については半年程度が準備期間となるため10



小学校区単位のまちづくりを推進

もくじ

- 2 会派を代表して7人が市政を問う  
代表質問・質疑
- 4 市政を問う 14人が登壇  
一般質問・質疑
- 5 議会基本条例を解説—請願・陳情編—  
ぎかいのきほん じょうくん&れいさん

6 市政に意見  
請願・意見書

6 議員よもやま話

7 平成26年度予算が決まりました  
何にどのくらい使うのかな

8 各議員の議案に対する賛否を掲載  
議案の賛否一覧

可決した議案を1つ紹介します  
明石市財政健全化推進市民会議条例を制定  
財政健全化の取り組みについて、市民参画のもとで検討するため、市民会議を設置する条例を制定します。